

グループの競争力を高める人財戦略

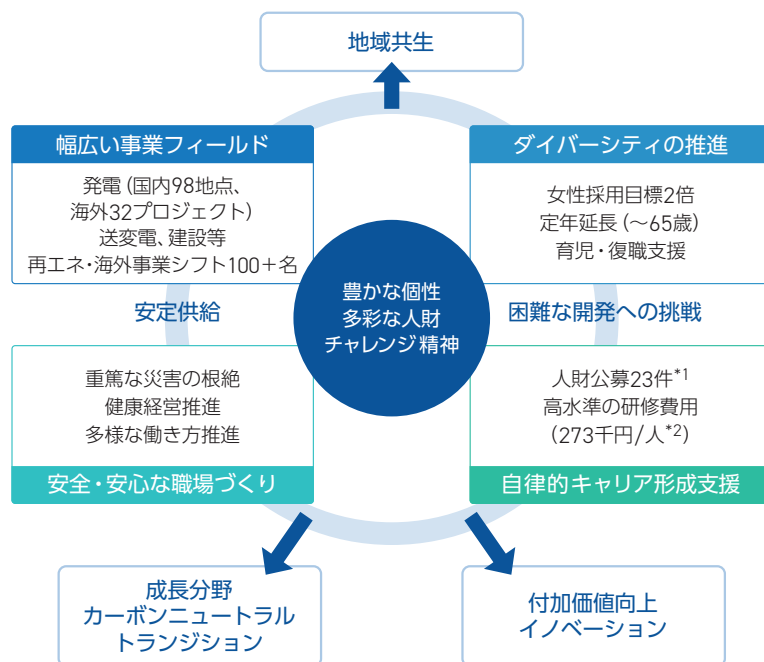
J-POWERグループの人財戦略

基本的な考え方

J-POWERグループは、エネルギー安定供給と気候変動対応の両立のために、事業ポートフォリオやビジネスモデルを変革させながら、持続可能な社会の実現を目指しています。当社グループは、従業員一人ひとりを、社会の多様なニーズに対して価値を提供する源であると捉えており、豊かな個性とチャレンジ精神を有した多彩な人財の育成に取り組んでいます。

人財施策の方向性

当社グループは、個人を尊重し、ダイバーシティの推進など多様な人財が活躍できる環境づくりに取り組むとともに、安全・安心な職場づくりを推進しています。また、幅広い事業フィールドを有するという特徴を生かして、従業員へ多様な業務経験機会を提供していくとともに、チャレンジを支援する人財制度の整備・充実を図っていきます。

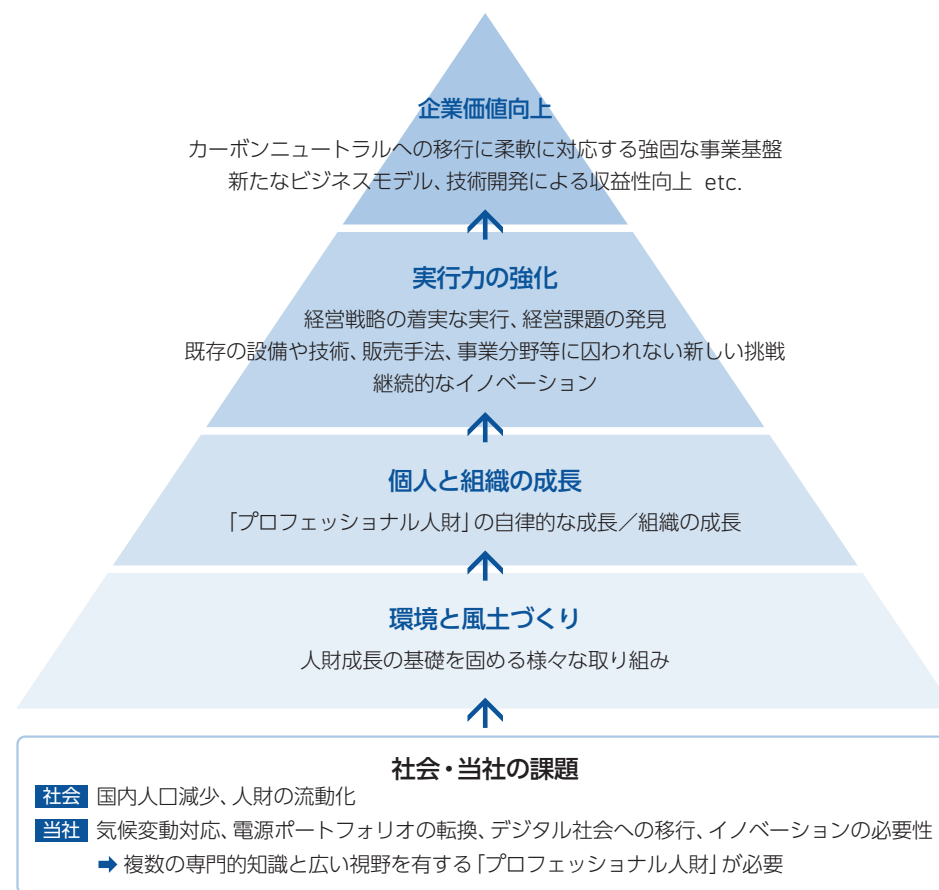


*1 2024年度までの累計実績 *2 2024年度実績

価値の創出

多様な人財施策を通じて、カーボンニュートラルアセットの開発や国内火力のトランジションを進めていきます。同時に、新たな事業分野や付加価値の高いサービスの提供、イノベーションを実現することで、持続可能な収益源を確立しながら成長を目指します。また、再生可能エネルギーなど地域の資源を活かしたエネルギー開発を通じて、地域との共生にも取り組みます。

このように、当社グループの人財が活躍することで、グローバルにもローカルにも、日本と世界が直面する様々な社会課題の解決に貢献し、価値を提供していきます。



マテリアリティ▶



人の尊重